

2024年9月14日

世田谷プラットフォーム協議会 御中

昭和女子大学

「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」実施報告

世田谷区の児童・生徒を対象とした「【地域の教育支援活動】世田谷区立教育総合センターSTEAM 教育事業」において、「魚が減っている!?～海洋酸性化から海を守るには～」を9月14日に実施した。本取組は、世田谷プラットフォームが地域活性化を目的に、世田谷区及び産業界と共同で企画の上、実施する事業で、区内6大学がそれぞれもつりソースを活かし講座を展開している。

本講座「魚が減っている!?～海洋酸性化から海を守るには～」では、小学5年生～中学3年生を対象に開講し、当日は小学5年生～中学3年生の7名が参加した。NHKスペシャル「海の脅威」の番組制作に携わった昭和女子大学 人間社会学部初等教育学科の白敷哲久教授が講師を務め、番組に登場する実験を試した。参加者はなぜ海洋酸性化が起こっているかについて学んだあと、それを止めるためにはどうしたらいいかについて話し合っ発表をした。最後は、参加者から出された、二酸化炭素を別のものに変えられないかというアイデアについて、実験を交えて検討した。2時間という長い講座だったが、アンケートでは「時間が短かった」という記述が見られるなど、参加者は集中し、楽しみながら講座に参加していた。

当日の共同運営参加者は以下の通り。

昭和女子大学：人間社会学部 初等教育学科 白敷 哲久教授、補助学生 2名
国土舘大学：地域連携・社会貢献推進センター 端山 博之
地方自治体・産業界：世田谷区教育委員会、株式会社そごう・西武

当日の様子

